

タウポ町
30周年

姉妹都市提携

ジャスパー町
45周年

箱根町が姉妹都市提携をしている都市を知っていますか。
箱根町は北海道洞爺湖町（旧虻田町）やカナダ・ジャスパー町、ニュージーランド・タウポ町と姉妹都市提携をしています。またスイス・サンモリッツ市と友好都市提携をしています。
今年は、ジャスパー町とは45周年、タウポ町とは30周年となります。



提携の経緯

提携日
1987年（昭和62年）10月7日

両町とも自然資源に恵まれた風光明媚な、それぞれの国の代表的な保養観光地であることから、文化、教育、観光等を通じ親善と友情を深めることを目的として、提携しました。

タウポ町とは

タウポは、ニュージーランド北島のほぼ中央に位置し、マス釣りのメッカとして世界的に有名なタウポ湖の北側のほとりにあります。土地が荒れていたため長い間開発されませんでした。1900年代に入り、林業により町は発展しはじめ、現在では保養地として観光産業が大きく発展しています。人口は約25,000人、面積は7,272平方km、標高は400mで、気候は温暖で、冬でもめったに雪は降りません。

ジャスパー町とは

ジャスパーは、カナダ西部のアルバータ州にある町で、ロッキー山脈の麓、万年雪をいただく3,000m級の山々に囲まれた、クマやリスなどの野生動物に出会える、自然豊かな、カナダの代表的な国立公園です。人口は約4,500人とこじんまりした町で、町民の大半が観光を中心とした第3次産業に従事しています。また、ジャスパー全域が国有地となっており、今まではカナダ政府が直接管理しており、商業会議所が役所のような役割を果たしていましたが、2001年10月に、独立した自治体となりました。

提携の経緯

提携日
1972年（昭和47年）7月4日

両町とも、日本・カナダの代表的な国立公園となっており、豊かな自然、優れた自然景観など、姉妹となるに相応しい環境にあることから、文化、教育、観光等の相互交流を深め、両町民の相互理解と信頼に基づいた友好関係をうちたてることを目的として、提携しました。提携以来、交換学生、一般訪問団の交流を実施しています。